

(様式2(1))

事業所名 グループホームふたば

作成日: 令和4年4月15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍において、面会制限などもあり、家族の意見を聞ける機会が少ないので、運営に関する利用者、家族等の意見を反映しにくい状況である。	文書による近況報告に生活が分かる写真等を添付し、ご家族様が感想や意見や要望を言いやすいツールにしていき運営に反映していく。	各利用者担当職員が、毎月の近況を文書で報告しているのみである。今後もコロナ禍の影響で面会制限の長期化が考えられる。生活状況が見えにくいので、お便りに写真など貼付し(見える化)していき双方向性を充実化し運営の反映に繋げる。	3ヶ月
2	35	地域の災害リスクとして「地震」を想定されているが、事前対策やシェイクアウト訓練などの取り組みには至っていない。揺れ対策をシュミレーションして、日常的な行事として取り組んでは欲しい。	GH独自で、事前対策として、行事感覚で地震等の災害訓練を行う。	地震が起きた時に机の下に隠れる動作やダンスや戸棚やテレビや大きな物体からはすぐに離れる等、利用者様が不安にならないように一つの行事のように楽しく安全に行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。